

日本広告学会
第54回全国大会ご案内
[大会プログラム・大会参加申し込み方法]

大会統一論題

今こそ広告の「ちから」を問いなおす！

日本広告学会第54回全国大会

主催校 関東学院大学（横浜・関内キャンパス）

2023年11月17日（金）～19日（日）

大会運営委員長 関東学院大学 唐沢龍也
大会運営委員会事務局 関東学院大学 経営学部
唐沢龍也教員オフィス 317 内
〒231-0016 神奈川県横浜市中区真砂町2-12
電話 045-264-6634（教員オフィス直通）
e-mail: jaa54.kgu@gmail.com

ご挨拶

2023 年秋に第 54 回全国大会を 4 年ぶりに対面にて本学、関東学院大学を主催校として開催されることになりました。2020 年以降、新型コロナウイルス（COVID-19）の感染状況に鑑みて全国大会はオンラインでの開催が続いておりました。日本広告学会はわが国における広告研究の中心的な存在であり、全国大会は 1 年に 1 度、広告研究者が一堂に会して議論する貴重な研鑽と情報交換の場です。本年 4 月にオープンしました横浜・関内キャンパスを会場に会員の皆さまをお迎えできることは、喜びに堪えません。統一論題は「今こそ広告の『ちから』を問いなおす！」としました。本テーマはこの数年で大きく変化した社会における「広告」の持つ「ちから」を再発見することを意図しています。実務と研究の最先端の知見から大会テーマを問う場とし、さまざまな立場、視点から会員の皆さまの間で活発な議論がなされる大会にすべく最善を尽くします。

2023 年 10 月 2 日

日本広告学会第 54 回（2023 年度）全国大会
大会運営委員長 唐沢龍也
（関東学院大学経営学部）

1. 大会統一論題（大会テーマ）

今こそ広告の「ちから」を問いなおす！

コロナ禍の 2021 年、日本のインターネット広告費がマスコミ四媒体（「新聞」・「雑誌」・「ラジオ」・「テレビメディア（地上波テレビ+衛星メディア関連）」の総計を初めて上回りました。これは広告とメディアの新時代を示す転換点を象徴するできごとであると解されます。急速に進化するテクノロジーによるデジタル化は社会システムや個人のライフスタイル、価値観を大きく変えています。そして、社会の DX（デジタルトランスフォーメーション）によって、あらゆる広告にデジタルありきの構造が求められるようになったと言えます。SNS や動画配信サービスを日常的に利用する Z 世代にとって、広告は割り込んでくる邪魔者として扱われているように思えます。いつの間にか広告は炎上することを恐れて萎縮しているように見えます。その結果、消費者から広告への期待が薄れてしまったのではないのでしょうか。

さらに近年のグローバル規模での感染症の拡大、気候変動による災害や米中対立、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻は世界を予測困難な不確実なものにしています。多くの企業が消費者のニーズを把握することに苦慮しています。さまざま不安が顕在化している今こそ、企業と消費者を結びつける「広告」の本質的な「ちから」を再考すべきではないのでしょうか。

本大会のテーマは 2006 年専修大学で開催された第 37 回大会のテーマ「広告の『ちから』を問う！」に依拠しています。かつて「広告」は時代の空気を先取りし、優れたクリエイティブ表現によって社会をリードしてきました。どうすれば広告への期待を回復できるのか、広告コミュニケーションの原理原則と視座を問いなおし、広告の役割や可能性について多面的な視点から研究・発表・討議する機会としたいと考えます。

2. 日程（すべて対面開催）2023年11月17日（金）～11月19日（日）

- 17日（金）各種委員会、理事会（兼常任理事会）
- 18日（土）基調講演、シンポジウム、会員総会、懇親会
- 19日（日）国際学会参加補助報告、自由論題報告（ショート・レギュラー）

3. 会場と交通アクセス

関東学院大学 横浜・関内キャンパス

〒231-8328 神奈川県横浜市中区万代町1-1-14

（JR根岸線・横浜線「関内」駅から徒歩1分、横浜市営地下鉄線「関内」駅から徒歩2分）

注意：会場近辺（JR関内駅、横浜駅周辺など）には、ビジネスホテルが数多くあります。

11月は国内観光やインバウンドの回復により近隣のホテルも予約が混み合うことが予想されますので、お早めにご手配ください。

4. 会長講演・基調講演・シンポジウム

会長講演

「日本広告学会第54回全国大会開催にあたって」

講演者 石崎 徹（日本広告学会会長／専修大学）

基調講演1

「今こそ広告の「ちから」を問いなおす。」

講演者 田中 直基氏（Dentsu Lab Tokyo/Dentsu Zero）

〈略歴〉

1979年生まれ。上智大学大学院理工学研究科卒業後、4年の営業局勤務を経て、クリエイティブ局へ。クリエイティブディレクター、コピーライターとして、言葉、映像、デザイン、テクノロジーなど、課題に適した手段でニュートラルに企画し、世の中や企業のさまざまな課題を解決している。主な仕事に、TOKYO2022 パラリンピック開会式「WIND of CHANGES」、AI監視社会から逃れるカモフラージュ「UNLABELED」、「マツコロイド」、Eテレ「デザインあ」、サントリー「話そう。」、「人生には、飲食店がいる。」、パートナーエージェント「ドロンジョとブラックジャック」、YouTube「好きなことで、生きていく。」など。主な受賞歴に、TCC賞グランプリ、ADFEST賞グランプリ、朝日広告賞グランプリ、電通賞グランプリ、D&AD、ADC賞、ACC賞、Cannes Lions、LIA、文化庁メディア芸術祭審査員特別作品賞、グッドデザイン賞など。

基調講演2

「今ほどクリエイティブが必要とされている時代はないと思う」

講演者 杉山 恒太郎氏（株式会社ライトパブリシティ 代表取締役社長）

〈略歴〉

東京都出身。立教大学卒業後、株式会社電通に入社。1990年代後半よりデジタル領域のリーダーとしてデジタル広告ビジネスの確立に貢献。トラディショナル広告とインタラクティブ広告の両方を熟知した稀有なキャリアを持つ。電通常務執行役員を経て、2012年に株式会社

ライトパブリシティへ移籍。2015年より現職。カンヌ国際広告祭審査委員、大阪芸術大学客員教授なども務める。主な作品に、小学館「ピッカピカの一年生」、セブンイレブン「セブンイレブンいい気分」など。2018年ACC第7回クリエイターズ殿堂入り。2022年全広連「日本宣伝賞・山名賞」受賞。

シンポジウム

パネリスト：田中 直基氏（Dentsu Lab Tokyo/Dentsu Zero）、杉山 恒太郎氏（ライトパブリシティ）、青木 慶（甲南大学）、田部 溪哉（城西大学）

モデレーター：唐沢 龍也（関東学院大学）

5. 大会プログラム

11月17日（金） 各種委員会、理事会（兼常任理事会） 横浜・関内キャンパス1104・17階各教室	
14:00-16:00	各種委員会（関係者に各委員長から別途お知らせします。）
16:00-18:00	理事会（兼常任理事会）（関係者に本部事務局から別途お知らせします。）
11月18日（土）統一論題報告、会員総会 横浜・関内キャンパス2階テンネー記念ホール	
受付：9:00～ 横浜・関内キャンパス 2階テンネー記念ホール（ホワイエ）	
10:00-10:05	開会挨拶（5分） 唐沢 龍也（第54回全国大会運営委員長/関東学院大学）
10:05-10:35	会長講演（30分）「日本広告学会第54回全国大会開催にあたって」 石崎 徹（日本広告学会会長/専修大学）
10:35-10:40	準備（5分）
10:40-11:40	基調講演1（60分） 「今こそ広告の「ちから」を問いなおす。」 講演者 田中 直基氏（Dentsu Lab Tokyo/Dentsu Zero）
11:40-11:50	休憩（10分）
11:50-12:50	基調講演2（60分） 「今ほどクリエイティブが必要とされている時代はないと思う」 講演者 杉山 恒太郎氏（株式会社ライトパブリシティ 代表取締役社長）
12:50-14:00	お昼休み（70分）
14:00-15:30	シンポジウム（90分） パネリスト：田中 直基氏（Dentsu Lab Tokyo/Dentsu Zero）、 杉山 恒太郎氏（ライトパブリシティ）、青木 慶（甲南大学）、田部 溪哉（城西大学） モデレーター：唐沢 龍也（関東学院大学）
15:30-15:40	休憩（10分）
15:40-17:40	会員総会（120分）
17:40-17:45	事務局からの連絡事項（5分）
18:15-20:15	懇親会（横浜中華街 桂宮）

11月19日(日) 国際学会参加補助報告、自由論題報告(ショートセッション・レギュラーセッション)			
	SS: 自由論題報告(ショートセッション) (各15分) RS: 自由論題報告(レギュラーセッション) (各30分) ※○(代表研究者)		
	午前: 第1会場-1502	午前: 第2会場-1509	午前: 第3会場-1503
	司会: 小泉 秀昭(立命館大学)		
10:15-10:30	国際学会参加補助報告 畠山 仁友(立正大学)		
10:30-10:40	休憩(10分)		
	司会: 小泉 秀昭(立命館大学)	司会: 川村 洋次(近畿大学)	
10:40-10:55	【SS】○宮澤 薫(千葉商科大学) 松本 大吾(千葉商科大学) 店舗内で消費者が羞恥を感じる状況と 羞恥のレベル	【SS】山形 千星子(川崎医療福祉大学) 入試広報におけるメタバースを活用した バーチャルオープンキャンパスの報告	
10:55-11:05	休憩(10分)		
11:05-11:20	【SS】宇賀神 貴宏 (ADKマーケティング・ソリューションズ) 多メディア活用時代におけるインフルエンサー マーケティングの位置づけについて	【SS】柳井 猛晶(東洋大学) 広告社会学への挑戦-その論点と方法	
11:20-11:30	休憩(10分)		
11:30-11:45	【SS】畠山 仁友(立正大学) 一企業の不正は他企業を巻き添えにするのか? ~クライシス・コミュニケーションにおける 「とぼっち」に関する研究~	【SS】 上原 拓真(東京都立産業技術大学院/電通) 生成AIを活用したアート思考型コーチングと 内発的動機付けの方法論	
11:45-13:00	お昼休み(75分)		
	午後: 第1会場-1502	午後: 第2会場-1509	午後: 第3会場-1503
	司会: 石崎 徹(専修大学)	司会: 芳賀 康浩(青山学院大学)	司会: 広瀬 盛一(東京富士大学)
13:00-13:30 (SSは13:15- 13:30)	【RS】安藤 真澄(愛知東邦大学) 顧客に寄り添う広告とは -マーケティング・コミュニケーションに おける「当事者性」の視点から-	【RS】水田 圭(秋田公立美術大学) 公共広告の研究 -実践における課題抽出と整理-	【SS】劉 玉婷(早稲田大学) 商品レビュー動画上の字幕表示に対する 若者消費者の反応
13:30-13:40	休憩(10分)		
13:40-14:10	【RS】岸 志津江(東京経済大学名誉教授) AIDMA 再考~いつ、誰が提唱し、なぜ日本で 「代表的モデル」と見なされてきたのか?	【RS】○川又 啓子(青山学院大学) 権 純綺(神奈川大学) 新しいメディアとしての「eスポーツ」の 可能性に関する試論	【RS】中塚 千恵 (東京ガス株式会社広報部広告G) インフラ企業におけるコーポレート コミュニケーション戦略の有効性
14:10-14:20	休憩(10分)		
14:20-14:50	【RS】村尾 俊一 (前・流通科学大学商学部特任教授) 広告の創造性を問う	【RS】野澤 智行(福井工業大学) ご当地キャラ好意度と地域魅力度の関係を探る	【RS】唐沢 龍也(関東学院大学) サービス・エコシステムに関する システムティック・レビューによる 広告産業における研究テーマの導出
14:50-14:55	休憩(5分)		
14:55-15:05	閉会挨拶(10分) 第1会場-1502 芳賀 康浩 (日本広告学会副会長/青山学院大学)		

6. 参加申し込み方法

当日、会場でのお支払いはできませんので、事前のお振込みをお願いいたします。

(1) 正会員・名誉会員のお申し込み

この通信に同封されている「払込取扱票」を用いて、次ページの「大会参加費等」をご参照の上、該当する参加費等を払い込んでください。その際、「払込取扱票」の通信欄に明細をご記入ください。参加費の払い込みをもって参加登録の手续完了といたします。

11月6日(月)までに払い込みいただく場合と11月7日(火)以降に払い込みいただく場合で、参加費が異なりますのでご注意ください。また、11月7日(火)以降の払い込みの場合、名札等の用意が間に合わない可能性がございます。ご了承ください。

大学院生(博士前期課程、修士課程、博士後期課程、社会人大学院生を含む)の正会員は、参加費が割引になります。当日、必ず学生証を持参してください。

(2) 賛助会員のお申し込み

ご担当者は別紙「参加申込書」に必要事項を記入し、大会運営委員会事務局までメールでご提出ください。また、必要に応じて、同封の「払込取扱票」にて、参加者全員の懇親会費等の合計金額を払い込んでください。参加申込書の送付および懇親会費等の払い込みをもって参加登録の手续き完了といたします。

詳しくは、参加申込書裏面の「【賛助会員用】全国大会参加申し込み方法のご案内」をご覧ください。「参加申込書」のWordファイルが必要な方は、大会運営委員会事務局までお問い合わせください。

※賛助会員社にご所属の個人会員は、賛助会員の無料枠の適用はできません。個々に正会員・名誉会員としてお申し込みください。

(3) 非会員のお申し込み

大会運営委員会事務局までメールでご連絡ください。なお、非会員の参加費には事前割引が適用されません。学部生、会員家族は無料でご参加いただけますが、資料は有料です。

(4) 会費について

お振込みいただいた会費につきましては、いかなる理由であっても返金はいたしかねます。あらかじめご了承くださいませようをお願いいたします。

(5) 昼食について

11月18日(土)・19日(日)の昼食につきましては、関内キャンパス周辺の飲食店をご利用いただきたくお願いいたします。今回、お弁当のご注文は承っておりません。

関内キャンパスの1F・B1に軽食も召し上がれるブックカフェがございます。近隣のコンビニエンスストアまでは徒歩で1分程度です。(当日キャンパス周辺の飲食店マップをご用意いたします)

〈大会参加費等〉

11月6日（月）までに払い込みの場合

参加者の区分	大会参加費	懇親会費（11月18日 土）	資料の追加（1部あたり）
正会員・名誉会員	5,000円	5,000円	2,000円
正会員（大学院生）	2,500円		
賛助会員（1～3人）	無料		
賛助会員（4人目～）	5,000円		
非会員（一般）	7,500円		
非会員（学部生・会員家族）	無料		

11月7日（火）以降11月15日（水）までに払い込みの場合

参加者の区分	大会参加費	懇親会費（11月18日 土）	資料の追加（1部あたり）
正会員・名誉会員	7,500円	5,000円	2,000円
正会員（大学院生）	3,500円		
賛助会員（1～3人）	無料		
賛助会員（4人目～）	7,500円		
非会員（一般）	7,500円		
非会員（学部生・会員家族）	無料		

※大学院生（博士前期課程、修士課程、博士後期課程、社会人大大学院生を含む）の正会員は、参加費が割引になります。学生証の提示が条件となりますので、大会当日に必ず持参してください。

※賛助会員社にご所属の個人会員には、賛助会員の無料枠の適用はできません。個々に正会員・名誉会員としてお申し込みください。

7. キャンパスマップ



全プログラムは横浜・関内キャンパスを主会場として開催いたします。

8. 会場内の写真・動画の撮影および SNS への投稿について

業務上必要な撮影や記念撮影等、会場内の様子を撮ることは妨げませんが、登壇者、報告者、他の参加者への配慮をお願いいたします。特に、SNS などインターネット上への投稿には十分に注意するよう、お願いいたします。ただし、本大会における、**全ての講演者、報告者の提示資料（画面）の撮影は禁止**いたします。

9. 第 54 回（2022 年度）全国大会運営委員会

大会運営委員

■大会運営委員

委員長 唐沢 龍也（関東学院大学）

副委員長 芳賀 康浩（青山学院大学）

委員（50 音順）

井上 一郎（江戸川大学）、 岩崎 達也（関東学院大学）

佐藤 達郎（多摩美術大学）、松本 大吾（千葉商科大学）

事務局

■大会運営事務局

〒231-0016

神奈川県横浜市中区真砂町2-12 関内駅前第一ビル3階 関東学院大学経営学部 唐沢龍也
教員オフィス317内

電話：045-264-6634（教員オフィス直通）

e-mail: jaa54.kgu@gmail.com ※54 と kgu の間に（ドット）が入ります

大会に関するお問い合わせは、大会運営委員会事務局宛にお寄せください。
できる限りメールにてご連絡いただけますと幸いです。